

まほろば

# うたの広場

お題



提供：NPOなら燈花会の会

## 「お祭り」

古都奈良の夜を灯りで彩る「なら燈花会」。「燈花」とは、灯芯の先にできる花の形のロウの塊で、これができると縁起が良いと言われていいます。奈良公園各所で幻想的な美しい灯りの花が楽しめます。

おみごと!

軒下の提灯の灯が醸し出す幻想的な街の風景

【選評】「幻想的」が浮き上がらずおさまり納得のいく情景。

宮澤一徳さん／50代・大和高田市

おみごと!

お祭りの太鼓の音に早や孫は法被鉢巻き白い足袋履く

【選評】待ち望む祭りの日が現実となった喜びが滲み出ている。

米澤祐子さん／80代・下市町

祭りの日浴衣の君は輝いてみんなの視線釘付けにする

池田徹さん／50代・三郷町

村まつり少年の数は少なくも揃いの法被御輿揺れ行く

奥田順子さん／70代・平群町

できたての唐揚げの山祭りの日母は汗だく子らも汗だく

山本啓さん／70代・葛城市

術終えて夫婦3組の弟妹夏を先取り阿波おどり会館

城園多美子さん／80代・三郷町

ひさびさの村の祭り人で人が増え河内音頭の輪の花がさき

水口順子さん／天川村

【応募総数 68首】多数のご応募ありがとうございました。

選者 現代歌人協会 筒井 早苗さん

## 《12月号の募集》

写真をお題として設定し、奈良らしい短歌を募集。皆さんから寄せられた短歌の中から、7作品を選定し、本誌に掲載します。特に「おみごと」な作品には、大和路暦一筆箋をプレゼント。



## 『冬の奈良』



写真提供 県景観・自然環境課

奈良県景観資産の一つ三峰山の霧氷は、繊細でキラキラと輝く白銀の世界が生ま出す幻想的な風景です。冬の奈良は厳しい寒さですが、時折降りる雪や霧氷は景色を美しく変化させ、見る人を楽しませてくれます。

## 《募集ルール》

- ◆ 原則5・7・5・7・7の31文字
- ◆ 文語・口語を問いません
- ◆ 応募数は1人につき1作品
- ◆ 未発表のオリジナル作品

【申】郵送かFAX、HPから短歌作品・住所・名前（ふりがな）・年齢・電話番号を左記へ。発表の際、匿名を希望する人は、その旨明記。  
10/19必着。

## 問 県広報広聴課

TEL 07422278326  
FAX 0742226904  
www.pref.nara.jp/38579.htm

## 新型コロナウイルスの特徴を踏まえた自主的な感染対策を心がけましょう

基本的な感染防止策「**換気** **消毒** **距離** 必要な場面での **マスク着用**」が、**3つの感染経路**（エアロゾル、飛沫、接触）の遮断に有効です

 着用が効果的とされる場面

- 医療機関受診時、高齢者など重症化リスクが高い方が多く入院・生活する医療機関や高齢者施設などへの訪問時



- 通勤ラッシュ時など混雑した電車やバスへの乗車時など



※事業者が、感染対策上または事業上の理由でマスク着用を求める場合があります。